

ぎょうむそくほう

No.717

2026年8月25日

【ダイジェスト】



東海旅客鉄道労働組合
https://www.jrtu.jp



「ハートフルカンパニービジョン ⇒2027」の取り組み推進！

Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION / Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION / Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION

「基本協約」改訂 第3回団体交渉

優秀な人財の確保・育成、柔軟な働き方について議論

Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION / Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION / Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION

8月25日、「基本協約」改訂に向けた第3回団体交渉を開催し、会社と議論を展開した。

今回の団体交渉では、優秀な人財の確保と育成について議論し、出向者とのコミュニケーションやフォロー体制の充実、出向先における労働環境の改善等を主張した。また、グループ会社・関係会社における深刻な人財不足を踏まえ、労務賃金の見直しや労働環境の整備など、グループ全体で人財確保に向けた諸課題の解決を図るよう求めた。

表彰制度等の充実については、動物の屍体、嘔吐物等の処理に伴う労苦を踏まえた報労金の支給対象拡大・充実や、現場長即賞の改善について主張した。

安心して働ける環境の確保と柔軟な働き方については、スマートワークにおける在宅勤務の適用拡大やフレックスタイム制のさらなる充実を求めたほか、年次有給休暇の取得促進や休暇制度の改善を求めるなど、多岐にわたり議論を展開した。

なお、提案活動については、より一層、社員の自発的な挑戦や創意工夫を後押ししながら、提案の質を高め、社員の成長と会社の発展の双方につながる制度とすべく、具体的な見直しの検討を進めていく考えが示された。

JR東海ユニオンは引き続き、職場の実態をしっかりと伝え、「将来にわたる会社の発展と組合員・家族の幸せ実現」に向けた粘り強い交渉を展開していく。

【主な議論内容】※項目番号は、申入れNo.とリンクしています（**黄色**部分は、現時点で前進を確認した事項）

Ⅱ. 長期雇用を前提とする優秀な人財の確保と成長を促す人財育成

3. グループ全体における人財の確保と雇用の安定および人財育成

- ✓出向者とのコミュニケーションの緊密化、フォローの充実
- ✓グループ会社、関係会社の人財確保と、諸労働条件をはじめとした諸課題の解決への取り組み

・出向者ポータルサイトの機能改善については機能上の制約や情報セキュリティの確保、コスト等を考慮する必要があるが、適宜検討を進めていくことを確認。

4. 表彰制度等の充実

- ✓表彰制度の充実

Ⅲ. 安心して働ける環境の確保と柔軟な働き方の提供

1. 組合員の働き方を支援する勤務、休暇制度の改善

- ✓社会変容に向けた環境の整備と柔軟な働き方
- ✓フレックスタイム制度適用箇所における運用の徹底、対象箇所・対象者の拡大、コアタイム撤廃
- ✓年次有給休暇の取得率向上の取り組み
- ✓各種休暇制度の改善
- ✓異動に伴う事前通知の早期化

・提案活動は、「やらされ感がある」「提出に係る管理者の負担が大きい」といった意見に対しての課題を踏まえて、制度のあり方について検討を深め、具体的な見直しの検討を進めていくことを確認。

※議論内容の詳細については、後日発行の「ぎょうむそくほう」をご確認ください。